

JCHO 大阪みなと中央病院のスタッフの皆様

いつも、地域医療を支えて下さりありがとうございます。

加えて、昨今の連日の御対応には、頭が下がる思いです。スタッフの皆様の奮闘に、心より御礼申し上げます。

私は、「Kids' Shield Support」の熊坂と申します。最前線のお医者様より、「医療物資が不足している現状を、STAY HOME の人たちで少しでも軽減してもらえないだろうか」との相談を受け、家庭でフェイスシールドの作製をお手伝いするボランティア活動をしております。休校中の小学校 6 年生の子供たちが主体となり、オンラインで打ち合わせをしながら、各家庭で作業を進め、誰ひとりとして一度も接触することなくシールドを量産しております。作製しながら、今社会を支えてくださっている方々への感謝の気持ちを心に刻んでいるようです。我々の力は微力ですが、むしろ子供たちのほうが皆様から大きな学びの機会を与えていただいているように思います。

貴院のサイトにて、「少ない物資を工夫して使い、治療に最善を尽くしてくださっている」という現状を知り、ご連絡させていただいた次第です。取り急ぎ、100 個を貴院に寄附致します。家庭で作製した物ですので、通常時にお使いの物に比べて不備はあるかと思いますが、少しでもお役に立てば幸いです。

材料はすべて新品の物を使用し、製作後にも消毒をしております。ゴムの部分に入っているのは、子供たちや保護者、地域の高齢者からのメッセージです。最前線で闘う皆様に、どうか感謝と応援の気持ちが届きますように。

既製品の供給が安定するまでの間、微力ながら手作りで応援し続けたいと思いますので、今後もお役に立てることがありましたらいつでもご連絡下さい。

また、他地域、他院でもフェイスシールドにお困りの情報がありましたら、下記アドレスにご連絡頂けると幸いです。

皆様に毎日救っていただいている命も、そして医療従事者の皆様の命も大切です。

激務の日々だと思いますので、皆様どうぞお身体に気を付けて、お過ごし下さいませ。

私たちも STAY HOME を徹底して感染拡大防止に努めます。これを乗り越えましたら、「みんなで大阪に遊びに行こう！」と子供たちは話しています。その時まで、どうかお元気で。

「Kids' Shield Support プロジェクト」



代表 熊坂 麻致子
onsen_tamagochan1106@yahoo.co.jp